

Kitakyushu Foreign Trade Association

GLOBAL VIEW

2023SUMMER No.65

北九州貿易情報「グローバル・ビュー」2023年・夏号

- 言志私録 ● 産業の未来をデザインする「(仮称)北九州市産業振興未来戦略」の策定に向けて 北九州市産業経済局長 池永 紳也 … 1
- 特 集 ● 中国の現地最新状況 駐大連北九州経済事務所 所長 瀧口 達弘 … 2
- 事業紹介 ● 「国際ビジネス情報講演会」を開催／「通常総会」及び「会員交流会」を開催 … 4
海外展開支援施策説明会 in 北九州を開催 … 6
- ジェトロ ● 高度外国人材活躍推進プラットフォーム … 7
- ニュース ● アジア経済情報 … 8
- 貿易実務 ● そんな時は、次回から貿易保険! … 9



公 益 社 団 法 人 北 九 州 貿 易 協 会



北九州市
産業経済局長
池永 紳也

産業の未来をデザインする 「(仮称)北九州市産業振興未来戦略」の 策定に向けて

北九州市は、関門海峡を挟んで本州と接し、大陸から近いという地理的特性により、古くから交通の要所として発展してきました。

1901年に官営八幡製鐵所の東田第一高炉に火が入り、わが国初の銑鋼一貫生産を行う近代製鐵所が誕生しました。

以来この地は「ものづくりのまち」として重化学工業を中心に急速な発展を遂げ、日本の四大工業地帯の一角として、日本経済の高度成長を支えてきました。

また、近年は「ものづくり」の現場に息づく知恵や技術を守りつつ、素材型産業に加工型産業(自動車・半導体・ロボットなど)が加わり、付加価値の高い「ものづくり産業」へと変化しています。

このような経緯から、北九州市の産業別構成比(市内従業者数)をみると、第2次産業の割合が20.8%となっており、政令市平均15.2%と比較して高くなっています。また、令和2年の製造品等の出荷額は21,081億円と全国15位ですが、苅田町と合わせると全国第7位(34,175億円)の規模になります(総務省・経済産業省「令和3年経済センサス」より)。

一方で、北九州市は、全国平均を上回る人口の減少率、政令市の中では低い経済成長率と地価上昇率など多くの課題を抱えています。

加えて、コロナ禍やウクライナ情勢による影響、デジタル化や脱炭素化の流れなどにより、社会・経済状況は大きく変化し、そのスピードも加速しています。

こうした状況を踏まえ、この度、北九州市の強みを活かした新たな産業ビジョンとビジョン実現へのロードマップを示した「(仮称)北九州市産業振興未来戦略」を策定することにしました。

戦略の検討にあたっては、北九州市の産業の特性やポテンシャルなどを詳細に分析しつつ、各分野の専門的な方の知見もお借りしながら、「北九州市から日本全体を変えていく」という気概をもって、取り組んでまいります。

話は変わりますが、私は昭和62年に北九州市役所に入職し、平成15年に産業学術振興局貿易振興課に配属されました。

その際に、貴協会、ジェトロ北九州、北九州市の3機関が、それぞれの特性やネットワークを活かして、地元企業の海外ビジネスをワンストップで支援する「KTIセンター」の設立準備に携わりました。この経緯から、私自身も大変思い入れの強い組織です。

KTIセンターは、平成16年の開設以来、累計でのべ43,000人にご利用いただいています。海外とのビジネスで何か困ったことがあれば、アドバイザーによる無料相談を実施しています。

ジェトロの海外ネットワーク、貴協会が提供するセミナーなど各種サービス、北九州市の助成制度などを、ぜひご活用ください。

池永 紳也



「佐藤一斎 像」
渡辺崋山 筆

当ページの由来となった「言志四録」は、江戸時代後期、儒学の最高権威と崇められた「佐藤一斎」が40数年の歳月をかけ記した語録。小泉元総理が、審議中に「言志四録」についてふれ、知名度があがる。現代にも通じる指導者のためのバイブル的存在。

(参考:ウィキペディア)

中国の現地最新状況 駐大連北九州経済事務所 所長 瀧口 達弘

2022年12月7日、中国では約3年間堅持してきたゼロコロナ政策が大幅に緩和されました。当時を振り返ると、中国全土で新型コロナウイルスの感染が拡がり、弊事務所がある大連市においても一気に感染拡大が進み、事務所スタッフも同時期に全員罹患しました。本当にこの時期は、事務所運営をどうしようかと、頭を悩ませたことを覚えています。

それから半年が経過した現在は、大連市には多くの旅行者が訪れているほか、街なかでマスクを着用しない方も多く見られるようになってきました。

今回は、落ち着きを取り戻した中国から、友好都市である大連市の現状と、北九州市企業の中国での活躍を紹介したいと思います。

大連市の現状

遼寧省第2の都市である大連市は、人口608.7万人(2022年)、面積12,574km²(福岡県+熊本県とほぼ同じ)を有する都市です。友好都市締結を結んだ1979年の人口は452.8万人でしたので、43年間で約156万人の人口が増加しています。

今年の1月に中国国家统计局は、2022年の中国の人口は14億1,175万人で、前年から85万人減少したと発表しましたが、大連市においては昨年から5.1万人増加している状況にあります。ちなみに、中国の人口減少は1961年以来、61年ぶりとなるようです。

大連市の総生産額の成長率をみると、2019年6.5%、2020年は新型コロナウイルスの影響により0.9%と落ち込みますが、2021年8.2%、2022年4.0%となっており、日本に比べると高い成長率を維持しています。

このように発展を続ける大連市では、都市の魅力をもっと高める大規模なインフラ整備が行われており、主なインフラ整備についてご紹介したいと思います。

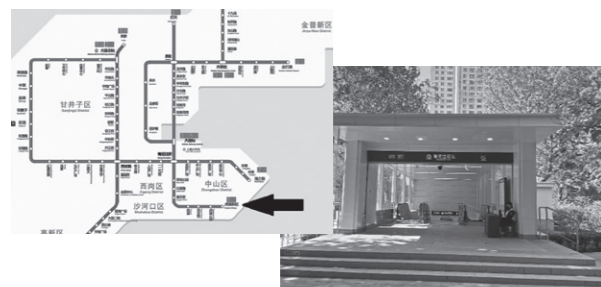
■ 地下鉄5号線の開通

大連市には、バスや地下鉄、路面電車などの公共交通機関が運行されています。どの公共交通機関も運賃が非常に安く、地下鉄の場合、運賃は6km以内であれば2元(1元=20円の場合40円)、12kmまでは3元(60円)、18kmまでは4元(80円)というように、段階的に運賃が上がっていきます。小倉駅から黒崎駅までが約14kmですので、大連の地下鉄料金が換算すると80円でいけることになります。安いですね。

そんな大連の地下鉄ですが、2023年3月17日に地下鉄5号線が新たに開通しました。2017年3月に着工された地下鉄5号線は、全18駅で、全長は約24km。市内中心部を南北に走る路線となっており、市民の足として多くの方が利用するのではないかと思います。

また、南の終着駅の一つ手前の駅「虎灘公園」は、大連で大人気の水族館「老虎灘海洋公園」の目の前にあり、旅行者にとっても便利な公共交通機関となりそうです。

私も5号線を実際に利用してみました。車両は綺麗で、構内もとても清潔感があり、快適に目的地まで移動することができました。



■ 大連湾海底トンネルの開通

次に、中国北方地域で初となる大型海底トンネルの開通についてご紹介します。2023年5月1日、北の大連梭魚湾(さぎょわん)地区から、南の大連東港ビジネスエリアに至る海底トンネル「大連湾海底トンネル」が開通しました。海底トンネル部分は5.1kmで、接続道路を含めた全長は12.1kmとなっています。ちなみに、若戸トンネルの全長は2.1kmです。

これまで、大連湾に沿って大きく迂回する形となっていた交通の流れが、この海底トンネルの完成で大きく変わり、交通渋滞の緩和に大きく寄与すると考えられています。

開通した5月に、私も早速利用してみました。片道3車線の大きな道路となっており、接続道路部分はまだ整備中かなと思えるところもありましたが、全ての道路が結び付けば、非常に使い勝手のよい道路になると感じました。

北九州市も1962年に若戸大橋の供用が開始され、洞海湾を跨ぐ戸畑・若松間の交通利便性が飛躍的に向上しました。橋とトンネルの違いはありますが、大連湾を跨ぐ海底トンネルの完成により、大連の人の流れ、物の流れが大きく変わっていくかもしれません。



■ 大連金州湾国際空港の整備

最後に、金州湾の東部地域で、2026年の開港に向けて整備が進められている新空港「大連金州湾国際空港」についてご紹介します。「大連金州湾国際空港」は、新北九州空港と同様に、海洋埋め立ての人工島に建設されるもので、人工島の規模は南北6.2km、東西3.5kmになる予定です。

大連空港のホームページによると、最終的には4本の滑走路整備が計画されていますが、当面の計画として、2030年までに2本の滑走路(3,600m、3,400m予定)整備、50万㎡のターミナル建設、年間旅客数4,300万人、年間貨物取扱量55万トンを目指しています。

現在、大連の空の窓口として活躍している「大連周水子国際空港」の旅客数を見ると、コロナ前の2019年が2,000万人強となっていますので、倍以上の旅客利用を見込んだ空港計画となっています。

完成すれば、世界最大の海上人工島空港になるとのことで、大連及び中国東北地方の経済・社会発展のための新たな動力源となると期待されています。

北九州産おはぎが中国で売れてます!!

もち米をあんでくるんだ「おはぎ」。皆さんご承知のとおり、北九州市でのおはぎは、お彼岸の時期など関係なく、うどん屋や屋台などにも並び、一年中よく食べられている北九州の食文化ですよね。そんな北九州産のおはぎが、中国でも売られています。

北九州産おはぎを中国で展開しているのは、本市企業のアースディスカバリー(株)(藤田伸一社長)です。大連にも拠点を構えつつ、上海、深圳、成都、北京など中国各地で高級スーパーとの商談や、イベントへの参加などを通じて、おはぎの美味しさを地道に売り込み、着実に中国各地での販売を増やしています。



● 北九州産おはぎ

おはぎは、八幡西区の(株)のぼるで製造されており、九州産のもち米と北海道産の小豆が使用された、こだわりの商品です。中国仕様には大きさを改良されたおはぎは、急速冷凍された上で、中国に輸出されています。

おはぎは自然解凍してから提供されることとなりますが、日本から中国への輸出の過程で美味しさが損なわれている感じは全くありません。日本で食べる品質と同等で、私も何度も食べていますが本当に美味しいんです!!

種類も粒あん、きな粉、抹茶、さくらの4種類あり、自分好みの味を選ぶこともできます。

● 大連事務所による販売支援

私ども事務所としても、この美味しいおはぎの販路開拓を積極的に応援しています。例えば、弊事務所がイベントで成都を訪れた際には、成都イトーヨーカドーを訪問させていただき、商品の売り込みを行いました。日系商品の売れ筋など、アレコレとお聞きさせていただくなかで、「あんこ系商品が人気なので色々探しているが、なかなかみつからない」という話があったので、「いや、美味しいおはぎありますよ」、「中国に入って来て?」、「入って来てます」。こんな感じで話が進んだこともありました。

後日、藤田社長による熱心な売り込みが実りまして、成都イトーヨーカドーでも、北九州産のおはぎが販売されるようになっております。アースディスカバリー(株)では、和菓子の自社ブランド「雅萩(がしゅう)堂」を中国で商標登録し、おはぎの他にも多種多様な和菓子の展開を図っております。今後も美味しい和菓子が、中国全土で普及されることを期待しています。

藤田社長のコメント

日本の食品は中国市場で充実しており、中でも特に食品の差別化が求められています。弊社は和菓子を通じて日本の文化や伝統を伝えることができることから、体験へと繋げる戦略をとっています。和菓子は既に特徴的な商品ですが、さらにお茶、装飾、文化の要素を取り入れることで、より一層「日本っぽさ」が際立ち、大変好評を得ています。

コロナの影響もありましたが、上海、蘇州、寧波、深圳、広州、成都、北京、天津など、中国の多くの都市で和菓子が展開されるようになりました。また、地方自治体や日本国総領事館などからもお声がけいただきイベント活動を行っております。商品の販売だけでなく、直接消費者とのヒアリングも実施しており、販売店舗でのイベント開催なども積極的に提案し、活動を展開しています。

これから市場調査を検討している企業様、中国での販路拡大に関心を持つ企業様を歓迎しております。市場の動向や販売戦略に関するご要望がございましたら是非ご相談ください。

令和5年度 「国際ビジネス情報講演会」を開催しました。

- 日時：令和5年5月24日(水) 14:30～16:00
- 場所：リーガロイヤルホテル小倉3階 「オーキッド」
- 主催：(公社)北九州貿易協会
- 共催：北九州市、北九州商工会議所、ジェトロ北九州、(一社)北九州港振興協会

令和5年度「通常総会」の開会に先立ち、国際ビジネス情報講演会を開催しました。今年度は2部制での講演とし、第1部では、福岡県警察本部警備部外事課 課長補佐の相川大樹氏を講師にお招きし、「経済安全保障～技術の流出防止に向けて～」というテーマで、経済安全保障をめぐる情勢や経済安全保障上課題となる技術流出のリスクについて、事例を交えながら講演いただきました。

また、第2部では、ジェトロ 調査部 アジア大洋州課長の岩上勝一氏を講師にお招きし、「変わりゆくASEANにおける日本企業の海外展開の可能性と課題」というテーマで、ASEANの現状や政治・経済の動向、ビジネス環境の変化などを紹介し、そのなかで日本企業が海外展開するうえでのビジネスチャンスや注意点等についてご講演いただくなど、多くの会員等の皆さまに最新且つ有益な国際経済情報をご提供することができました。



講演内容

【第1部】

●経済安全保障をめぐる情勢

- ①経済と安全保障の関わり及びその現代的意義
- ②主要国の防諜・治安機関の脅威認識
- ③経済安全保障政策と警察の役割
- ④警察によるアウトリーチ活動の概要

●経済安全保障上課題となる技術流出のリスク

- ①外国への技術流出のリスク
- ②近年の検挙事例における手口
- ③経済活動での技術流出のリスク
- ④サイバー攻撃との連動

【第2部】

●ASEAN～多様性・中心性・経済統合

- ①成長の震央
- ②世界経済に占めるASEANのウェイト

③ASEAN加盟10カ国の国家規模

- ④国土面積・民族・宗教・言語・政治体制
- ⑤ASEANを中心とするFTAネットワーク

●ASEANの政治・経済動向

- ①2023年のASEANのポイント
- ②各国の政治経済
- ③経済見通し
- ④実質GDP成長率、貿易動向、
鉱工業生産指数・製造業景況感
- ⑤消費者物価上昇率、
政策金利・株価、為替レート

●日本の対ASEAN貿易・投資関係

- ①各国の日系企業動向・注目トピックス
- ②ASEANの対外貿易関係の変化
- ③ASEANの対内直接投資の推移
- ④中国からASEANへの生産移管

⑤拡大する中国企業のASEAN進出

- ⑥日本の対ASEAN直接投資の推移
- ⑦在留邦人数・日系企業拠点数
- ⑧日本の海外現地法人の動向、
在ASEAN日系企業の事業展開の方向性

●ビジネス環境の変化から見た日本企業の機会と課題

- ①人材獲得競争
- ②中間層
- ③新分野
- ④イノベーション

●まとめ

- ①世界上位15カ国の経済規模(実質GDP)の推移
- ②ASEANの対日意識の変化
- ③ASEANにおける主要国・地域のプレゼンス、
ASEAN経済界からみた日本企業
- ④ASEANの変化に対応した新たな経済共創を

令和5年度 「通常総会」及び「会員交流会」を開催しました。

通常総会

- 日時：令和5年5月24日(水) 16:15～16:45
- 場所：リーガロイヤルホテル小倉3階 「オーキッド」
- 議事：第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について
第2号議案 役員を選任について
報告事項 令和5年度事業計画及び予算について

令和5年5月24日(水)に令和5年度「通常総会」を開催しました。総会には20名の会員が出席し、委任状提出61名と合わせて定足数を満たし、総会は有効に成立いたしました。

総会は、当協会会長である、(株)ドーワテクノス代表取締役社長の小野裕和氏による議事進行の下、第1号議案、第2号議案ともに異議なく承認されました。また、報告事項として、令和5年度事業計画及び予算について説明をしました。

なお、新役員には山九(株)執行役員九州エリア長の日野千博氏、北九州市産業経済局長の池永紳也氏が理事に就任され、(株)福岡銀行 常務執行役員 北九州代表兼北九州本部長の野中宏之氏が監事として就任(任期はいずれも令和7年度通常総会終結時まで)いただき、新たな体制で今後の協会運営を行っていくことが確認されました。

会員の皆さまのご協力により、円滑に令和5年度「通常総会」を開催出来ましたことについて、深く感謝申し上げます。

令和5年度通常総会及び第2回理事会で選任された役員体制

(順不同・敬称略)

令和5年6月1日現在

協会役職	補 職	役員氏名	備考
会長(代表理事)	(株)ドーワテクノス 代表取締役社長	小野 裕和	再任
副会長(理事)	黒崎播磨(株) 代表取締役社長	江川 和宏	再任
副会長(理事)	行橋商工会議所 会頭	佐藤 政治	再任
副会長(理事)	不二貿易(株) 代表取締役社長	田坂 良祐	再任
副会長(理事)	山九(株) 執行役員九州エリア長	日野 千博	新任
専務理事	(公社)北九州貿易協会 専務理事	北里 勝利	新任
理 事	(株)マツシマメジャテック 代表取締役社長	池田 憲俊	再任
理 事	(株)リョーフ 代表取締役社長	田中 裕弓	再任
理 事	北九州市 産業経済局長	池永 紳也	新任
理 事	北九州商工会議所 専務理事	羽田野 隆士	再任
理 事	(独)日本貿易振興機構北九州貿易情報センター 所長	奈良 弘之	再任
監 事	(株)福岡銀行北九州本部 常務執行役員北九州代表兼本部長	野中 宏之	新任
監 事	(株)西日本シティ銀行北九州総本部 常務執行役員北九州総本部長	吉野 浩実	再任
監 事	(株)北九州銀行 取締役監査等委員	内田 晃久	再任



会員交流会

- 日時：令和5年5月24日(水) 17:00～18:00
- 場所：リーガロイヤルホテル小倉3階 「クリスタル」

通常総会終了後には、新型コロナウイルス感染症の影響で、しばらく開催できなかった会員交流会を4年ぶりに開催しました。開会に先立ち、(株)ドーワテクノス代表取締役社長(当協会会長)の小野裕和氏によるユーモア溢れるご挨拶の後、行橋商工会議所 会頭 佐藤政治氏(当協会副会長)の乾杯の音頭で交流会はスタートし、終始和やかなムードの下、会員間の親睦を深めるとともに、活発な情報交換が行われていました。会の終わりには、不二貿易(株)代表取締役社長の田坂良祐氏(当協会副会長)による中締めのごあいさつがあり、今後の北九州経済への期待や意気込みについてお話しいただきました。

今後とも、機会を捉えてこうした会員相互の交流促進活動を積極的に行い、協会の更なる活性化に繋げていきたいと考えています。

2023年度 海外展開支援施策説明会 in 北九州を開催しました。

北九州市は、令和5年5月19日(金)に、「2023年度 海外展開支援策説明会 in 北九州」を開催し、6機関から中小企業等の海外展開を支援する特色あるメニューについて説明していただきました。
当日の説明から、登壇機関が実施する主な支援策を紹介します。



北九州市 北九州市スタートアップ推進課 093-551-3605



■北九州市海外展開支援助成金

詳しくはこちらから →

事業名	助成対象	助成率・限度額
市場調査等	旅費、通訳、外国語資料、現地での展示装飾費、調査実施に伴う輸送費等	対象経費の1/2以内。限度は10万円。
海外見本市等出展	出展費用、旅費、通訳、輸送費、資料作成費等	助成対象経費の1/2以内。限度は30万円。
越境EC販路開拓	ECサイト出展費用、システム構築費、販売促進費(デジタルコンテンツ等)等	助成対象経費の1/2以内。限度は60万円。(販売促進費用は限度10万円)
認証等取得	認証取得費(審査日、認証・登録費)等	助成対象経費の1/2以内。限度は10万円。

JETRO北九州 093-541-6577

中小企業海外展開現地支援プラットフォーム

現地在住コーディネーターとのオンライン面談、市場調査、取引先候補企業リストアップ、商談アポイントメント取得などのサービスを提供します。



新輸出大国コンソーシアム海外展開ハンズオン支援

海外展開戦略策定段階から事業計画策定、実行段階まで、企業の状況に応じて、各国・地域事業、実務に精通した専門家が伴走支援します。



九州経済産業局 国際部国際課 092-482-5424

新規輸出1万者支援プログラム

新たに輸出に挑戦する事業者の掘り起こしや、専門家による事前の輸出相談、輸出用の商品開発や売込みにかかる費用への補助、輸出会社とのマッチングやECサイト出展への支援などを一貫通貫で実施。



—ものづくり補助金／グローバル市場開拓枠—

海外事業の拡大等を目的とした設備投資等を支援します。

福岡県 新事業支援課 092-643-3430

福岡アジアビジネスセンター 092-710-6195

海外展開を目指す中小企業を支援するため、個別相談会や商談会を開催しています。



JICA九州 企業連携課 093-671-6311

中小企業・SDGsビジネス支援事業

開発途上国での顧客ニーズ確認やビジネスプラン策定に必要な調査費用(旅費、現地活動費等)を支弁し、JICAコンサルタントと共にビジネスづくりを支援します。





外国人材とともに、一歩先へ!

高度外国人材活躍推進プラットフォーム

グローバル化が進展する現在、高度な知識・技術を持った人材は国境を越えて活躍しています。ジェットロは関係省庁の連携を促進する高度外国人材活躍推進プラットフォームの事務局として、ポータルサイトでの情報提供・支援を実施しています。



高度外国人材
 活躍推進ポータル



分かりやすい
 解説動画も
 あります!

<https://www.jetro.go.jp/hrportal/>

企業向けと留学生向けのページがあります。会員の皆さまは「企業の方に」をご覧ください。

こんな使い方

- 1** 外国人材の採用に関する情報を知りたい
 →ポータルサイトでの情報収集
- 2** 国内外の外国人材に向けて自社をPRしたい
 →ポータルサイトへの企業情報掲載
- 3** 外国人材の採用計画から活躍まで実践的な支援を受けたい
 →海外人材活用支援パッケージ(伴走型支援サービス)に申込

会員の皆さま! 参加しませんか 高度外国人材 育成定着セミナー

外国人材の育成定着のコツ ～人事評価とキャリアパス～

北九州地区では、相当数の企業様で外国人の雇用がされています。しかし、短期で退職するケースがあり、その原因の多くが人事評価とキャリアパスに関わっています。企業様へ問題の解決の一助となるために本セミナーを開催します。

- 日時：2023年7月13日(木) 16:00～17:20
- 会場：ホテルクラウンパレス小倉
- 講師：綾戸 高志氏
 (ジェットロ外国人材活用 スペシャリスト)

※セミナーを希望する方は、下記にお問い合わせください。満員御礼!により参加できない場合がございます。

お問い合わせ先 日本貿易振興機構(JETRO)北九州貿易情報センター
 TEL: 093-541-6577 MAIL: KIT@jetro.go.jp 担当:白石、菊地

アジア経済情報

～「北九州貿易協会ウィークリーニュース」より～

■北九州貿易協会ウィークリーニュースとは

「北九州貿易協会ウィークリーニュース」は、(株)エヌ・エヌ・エー (<http://www.nna.jp/>) の提供するアジアのビジネス情報、北九州市の海外事務所(大連)からの現地情報、国内外の経済情報、各種展示会情報などを満載して、毎週月曜日に北九州貿易協会会員の皆様にメール配信しています。

韓国 2023.6.1

旅行収支が3年半ぶり赤字幅 日本行き急増、インバウンド低調

韓国銀行(中央銀行)によると、韓国の2023年1～3月期の旅行収支赤字額は32億3,500万米ドル(約4,515億円)だった。19年7～9月期(32億8,000万米ドル)に次ぐ約3年半ぶりの赤字幅となった。各国で新型コロナウイルス感染症の水際対策が解除され、国際的な人の往来が再開されたことで日本を中心に旅行に出かける人が急増した。その一方で、インバウンド(訪韓客)はお得意様の中国人観光客の訪問が伸び悩み赤字が拡大した。

1～3月期の旅行収支の内訳を見ると、収入は30億8,600万米ドル、支出は63億2,100万米ドルだった。収入・支出ともにコロナ禍の最中だった前年同期に比べれば大きく伸びたものの、前期比では支出が17.1%増だったのに対し、収入は0.5%減とマイナスだった。32億3,500万米ドルの赤字は、1～3月期としては18年(53億1,400万米ドル)以来の大きさとなる。

コロナ禍が収束に向かい、海外旅行に出かける韓国人が急増したことが最大の理由だ。1～3月期に海外へ出かけた韓国人は約498万人で、前年同期に比べて1,100%増加した。この間、訪韓した外国人数(約171万人)も500%以上増えたが、伸び率が相対的に低く、旅行収支の赤字につながった。

留学や研修などを除いた一般旅行者による「観光収支」が赤字拡大に大きく影響した。留学・研修による収支の赤字は、22年10～12月期の6億1,800万米ドルから今年1～3月期は6億5,000万米ドルと5.2%増にとどまったが、同時期に観光収支の赤字は17億6,100万米ドルから25億8,500万米ドルと46.8%も急増した。

また、韓国銀行が31日発表した1～3月期の海外でのクレジット・デビットカード使用額からも、海外での支出増大が見て取れる。韓国人の海外でのカード使用額は、前年同期比50.3%増の46億米ドルだった。前年同期に比べてウォン・米ドル相場がウォン高で推移したにもかかわらず、海外旅行に出かけた人が急増したことで使用額が大きく伸びたもようだ。

◆日本で1999億円支出

新型コロナウイルス感染症の水際対策が解除されて以来、日本を訪れる韓国人が増えているが、これも旅行収支の赤字拡大につながった。日本政府観光局(JNTO)によると、1～3月期の訪日韓国人数は160万700人で、コロナ禍以前の19年の8割近くまで回復した。JNTOは「日本各地への地方路線復便などが影響した」と分析している。

加えて、観光庁が4月19日に発表した「訪日外国人消費動向調査」によると、1～3月期における訪日韓国人の旅行消費額は1,999億円に上り、国・地域別で最多(19.7%)だった。JNTOの訪日韓国人数で単純に割ると、1人当たり約12万5,000円を日本で消費した計算になる。

4～6月期は韓国では旅行のオフシーズンだが、7月以降は夏季の休暇シーズンに入るため、日本を訪問する観光客はさらに増えるとみられる。

◆訪韓中国人の回復に期待

一方、韓国銀行は旅行収入の伸びが支出に比べて低調な原因として、コロナ禍以前に訪韓外国人の多くを占めていた中国人観光客数の回復が遅れているためとみている。

韓国観光公社がまとめた1～3月期の訪韓外国人数を見ると、中国人は14万4,220人で19年同期の10.8%水準だ。ベトナム(78.1%)やタイ(72.6%)だけでなく、台湾(57.3%)や日本(44.5%)などと比べても回復水準は低い。1月に韓国政府が中国からの入国者に対してPCR検査を義務付けるなど、新型コロナウイルス感染症の水際対策を一時強化したことなどが響いたもようだ。

ただ、韓国銀行は「韓国行きだけでなく、中国の海外旅行者そのものが3月時点でコロナ禍以前の18%水準にとどまっており、(中国人観光客の回復が遅いのは)他の国・地域にも共通している現象だ」と説明する。

旅行収支の赤字縮小は、訪韓中国人の今後の回復具合に大きく左右される見通しだ。



日本企業に、挑む勇気を。

「バイヤーからの支払いが遅れていた。今回は何とか回収できたが、今後も同様なことが起きないか不安。」



そんな時は、次回から貿易保険!

ウクライナへの輸出にかかる保険金のお支払い

ウクライナに自動車部品を輸出していた企業に対して、日本貿易保険は保険金額のほぼ全額の支払いを行いました。ロシアからのウクライナ侵攻により、海外バイヤーとの通常どおりの取引継続が難しくなったため保険事故に至ったものです。

このように、これまであまり予想できなかったカントリーリスクが顕在化してきており、当面は不安定な状況が続く可能性があります。

【モデル保険料】 例：契約金額100万円、船積後60日送金払いの場合
中小企業農林水産業輸出代金保険、格付EF格の場合

輸出先(支払国)	保険料
U.S.A.向け	6,340円(0.634%)
中国向け	8,240円(0.824%)

- 保険金は貸倒れ額の最大95%!
- 提携金融機関のご紹介で保険料が10%割引!
- バイヤーの信用調査料が8社まで無料!

・中小企業基本法に基づく「中小企業者」及び「農林水産事業者等(一部除く)」に限ります。
・NEXIの審査結果(格付及び個別保証枠)のみ通知し、調査報告書等はお渡しできません。

政府100%出資の保険会社 NEXI がサポートします!



日本貿易保険 大阪支店 大阪市中央区北浜3-1-22

TEL 06-6233-4018 0120-649-818 (フリーダイヤル)

E-Mail: sme-support-osaka@nexi.go.jp

ホームページ: <https://www.nexi.go.jp/>